

# ぱるつうしん

発行元: 社福) 藤沢育成会 サービスセンターぱる  
〒251-0013 神奈川県藤沢市小塚592  
電話: 0466-28-0909 FAX: 0466-28-0959  
法人ホームページ: <http://www.f-ikusei.or.jp>

平成30年10月号

寒暖の差が大きい季節になりました。  
体調を崩しやすい時期なので、皆様、  
十分ご注意ください。

街はハロウィーン一色ですね！オレンジ  
に紫の取り合わせ、おばけにコウモリ、  
そしてジャック・オー・ランタン…。日本で  
これほどまでにハロウィーンが定着する  
なんて、ほんの15年くらい前には考えられ  
なかったことです。

そして日付が11月1日になった瞬間に日  
本中がクリスマスモードに早変わり！



ここから先は年明けに向けて  
怒涛のように時間が過ぎていく  
気がします。

ハロウィーンコスプレでパ  
レードをしたかと思えば、クリス  
マスを盛大に祝い、お正月に  
は神社へ初詣…。本当に日本  
人は慣習にとらわれず、なんでも  
柔軟に楽しめますよね！

「ヘルプマーク」

倉重所長の  
「お耳拝借」



先日、あるお母さんから「ヘルプマーク、ヘルプカードを知っていますか？市役所にたくさん置いてありますよ。」と教えられました。ヘルプマークのことは東京都で始めたというようなことを何年前に聞いたことがあります。あらためて調べてみたら、今年の7月にこの案内用図記号に追加され全国共通のマークとして認められて、今では全国の半分ほどの都道府県で採用されているようです。東京都のホームページを見ると、ヘルプマークのことを次のように紹介しています。

「義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、または妊娠初期の方など、外見から分らなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、作成したマークです。」  
また、対象者も同じような書き方で、知的障がい者や精神障がい者の方はあまり配慮されていないなと思っていました。

これに対し、藤沢市で発行している、「ヘルプカード」は、「ヘルプカードは障がいのある人などが携帯し、必要な支援や配慮を周囲の人にお願ひするためのカードです」と案内されていました。さらに、配慮や手助けをして欲しいことを記入する具体的な例を見ると、

- 「苦手なこと」として、
  - 大きな音が苦手です。
  - 体に触れられるのが苦手です。
  - 「病気や症状、状態に関すること」として、
  - 「パニックなことがあります」
- 等々、知的な障がいがあるかたにも役に立つような書き方がされていました。

ひとつの取り組みが、みんなの知恵で広まっていくととても良い例だと思えます。

# カラフル “コミュニケーションクラス” のご紹介★

子ども支援部署

今年度より放課後等デイサービスカラフルがサービスセンターぱる事務所の1Fに移転しました。通常2部屋を活動スペースとフリースペースに分けて使っていますが、週1回火曜日は、一部屋を“コミュニケーション”に特化したプログラムのクラスを行なっています。そんな“カラフルコミュニケーションクラス”のご紹介をします★

## クラス内容

5名程度の小グループで活動(ゲームやソーシャルスキルトレーニングプログラム)を行なっています。  
児童期(6歳頃〜思春期)は、お友達との関わりの中で、できたことに喜びを見出す一方で、失敗して上手くできないと感じる気持ち(劣等感)も経験し、相手の気持ちを理解できるようになっていく時期でもあります。生活環境も、成長により広がります。活動をとおして、お友達との関わり方などの学びの機会を提供します。

## クラス開所日

**火曜日**  
16時から17時半  
(長期休み中は、  
12時〜16時)  
利用対象：小学1年生、  
小学3年生までの放  
課後等デイサービス  
を  
支給決定された方



## プログラム内容



じっくりタイム…個別での活動となります。  
国語・算数・めいろ等のシートを集中して行います。  
はじまりの会…その日のスケジュール・目標の確認をします。  
がんばりタイム…子どもの成長にあわせた集団プログラムで、ソーシャルスキル(人との関わり方や集団行動を円滑にするための技能)トレーニングを行います。  
おたのしみタイム…集団ゲーム・工作・おやつ作り等をして楽しい時間をすごします。  
おわりの会…その日の振り返りを行います。

今年度の夏休み期間は、プール活動や同法人のよし介工芸館で、“トートバック作りのワークショップ”に参加するなど、お楽しみプログラムを行いました。  
これからもご利用児の成長にあわせた支援をしていきたいと思っています。  
ご興味のある方は、ぜひ見学にいらしてください。



## アンケート

### 結果報告!!!

星の村、カラフル、プリズムの子ども達何人かにアンケートをしてみました★  
1.どんなところ?  
2.好きなプログラムは?  
3.やってみたいこと



おやつ作りはどこの事業所でも人気なようです!また、やってみたいことはそれぞれの事業所でいろんな意見がでて面白い結果となりました!協力してくださった皆さんありがとうございました!

- ほしのむら
- 1.楽しいところ
  - 2.おやつ作り
  - 3.イス取りゲーム、twiceのダンス  
恐竜の本がたくさんみたい

- カラフル
- 1.楽しいところ
  - 2.おやつ作り、ぱるササイズ(公園で鬼ごっこ、ダンス)
  - 3.組体操、避難訓練

- プリズム
- 1.勉強する所  
おやつがおいしいところ  
最高なところ  
休憩時間、気楽に休めること
  - 2.おやつ作り、ぱるササイズ  
創作
  - 3.アクセサリー作り、工作、  
いろんなおやつを食べたい  
おやつをたくさん作りたい

# グループホーム新スタッフ紹介！！



5月に新しいGHが2ヶ所開所したのもあり、今年度は新しいスタッフがたくさん仲間入り致しました！一言ずつ、挨拶を頂いていますので、まとめてご紹介します！

支援員としてサンベスタ長後で毎週末、勤務させていただいております。今後もおたやかな一日を過ごしてもらえよう「明るい笑顔」でホームの方々と向き合い、日々過ごしてまいります。よろしくお願ひします。

加賀谷景子

はじめまして。藤沢市民になって34年目になります。現在は湘南台に住んでいます。好きなことは山歩き。入職して4ヶ月目ですが、利用者の方々とふれあいを楽しくしながら働いています。どうぞよろしくおねがいいたします。

深澤辰彦

60代後半になって初めて経験する職場で、あたふたして慣れるのに半年かかりました。皆さん、親切に教えてくれます。趣味はスポーツ観戦、将棋です。今月いっぱい丸一年となりますが、まだまだなので頑張ります。

藤原敏光

ぱるに入ってから5か月になりました。私の楽しみはみんなの笑顔を見ることです。たくさん学ぶことがあるけれど、これからは元気になる毎日を送りたいです。これからもよろしくお願ひします。

藤尾友紀子

6月からグループホームの世話人として働き始め、今まで福祉の仕事には関わった事のない私には戸惑うことがたくさんありましたが、4ヶ月経った今は利用者さんとの関わりも少しずつですが理解できるようになって来ました。

里見なつみ

前職は湘南ゆうき村のデイセンターで非常勤として4年勤めていました。世話人の仕事は未経験で不安もありましたが、利用者さんがとても優しく、今では不安もなく楽しい仕事が出来ています。行き届かないところもあります。が宜しくお願いします。

小室昌彦

3月より黒崎ホームで送迎の仕事をしております「櫻井明」といいます。送迎の仕事は初めてですが、頑張ります。

櫻井明

こんにちは。知的障害者雇用で注目のチョーク工場、日本理化学工業(株)大山泰弘会長の大切にしている言葉を紹介します。  
人間の究極の幸せは：  
(1)人に愛されること  
(2)人にほめられること  
(3)人の役にたつこと  
(4)人から必要とされること。  
大山氏の出版本も興味がありましたらどうぞ。

寺田けい子

娘が結婚してから福祉に興味を持ち、4年半前からGHで働き始めています。人が喜んでくれると私も幸せな気分になれます。この法人の利用者さん、職員さん、世話人さんがとても好きです。みんな優しく協力的です。これからも宜しくお願いします。

草野由紀美

入居されている皆さん一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、安心して穏やかに暮らせるように、そして少しずつでも出来ることを増やせるようにお手伝いしていきたいと思ひます。

大原悦子



### 災害があった時はどに避難すればいい？



#### 一時避難所

自治会・町内会や自主防災組織などで集合場所を予め確認しておき、出来るだけ一時避難場所から団体で避難行動することが大切と紹介されています。※ただし、津波の恐れがある場合は一刻も早く高台や津波避難ビルに逃げる必要があるため、個人で速やかに避難を行う事が推奨されています。

#### 広域避難所、津波避難ビルなど

大火災が起きた時には炎の熱から身を守るために「広域避難場所」へ、津波の危険がある時は高度が確保される「津波一時避難所・津波避難ビル」へ逃げる必要があると紹介されています。

#### 避難施設

家が倒壊したり、消失したりした場合、学校などが避難施設となります。避難施設は、地域のライフラインの復旧、および被災した方が一定の生活ができるまでの期間を目途に開設するそうです。

食料や防災資機材などを備蓄している防災備蓄倉庫があり、水や食料・トイレの提供などの生活支援を行ってくれます。

上記施設は防災マップに記載されています

#### どんな準備が必要？



備蓄も大切！

ご本人やそのご家族は災害時のためにどんな準備をしておけばいいのかわかりませんが、藤沢市から情報提供が行われています。『ふじさわ防災ナビ避難行動要支援者編』という冊子が市役所で配布され、インターネットでも公開されています。内容は【日ごろどのような準備が必要か】【災害時にどうすればいいのかわかりませんが】等が載っており、必要に応じて付録されている【防災カード】や【コミュニケーションボード】が参考に出来ますよになっています。

関わり方は一人ひとり異なるので、必要に応じたご本人用のツールを準備しておくことはとても大切な準備となっています。



↑ 以前ご紹介した『ふじさわ防災ナビ』



↑ 津波や地震の地区ごと避難マップがあります

氏名、住所、緊急連絡先を記入することが出来る防災カード、コミュニケーションカード



最近ではスマートフォンで災害状況を迅速に配信するツイッターやアプリもあるので、ぜひご活用ください。

- [【ふじさわ防災ナビ～ツイッター】](#)
- [【ふじさわ街歩きナビ】](#) (アプリ)

今回は藤沢市を中心にご紹介しましたが、鎌倉市でもHPより【防災マップ】の確認や【防災・安全情報メール配信サービス】を行っています。ぜひご活用ください！

※参考... 広報ふじさわ、藤沢市HP、鎌倉市HP

## ガイドヘルパー募集

サービスセンターぱるではガイドヘルパーを随時募集しています。知的障害のある人の買い物やお散歩、カラオケや映画など、様々な場所へのお出かけをマンツーマンでサポートします。

介護職員初任者研修（旧ヘルパー2級）以上、もしくはガイドヘルパー資格が必要です。

ぱるでは毎年2回神奈川県指定を受けて、ガイドヘルパー養成研修を行っています。

先日、湘南ゆうき村でのガイドヘルパー養成研修も盛況でしたが、ぱるでも年明け1月に開催予定です。

ガイドヘルパー養成講座の詳細については12月ごろ法人ホームページにてお知らせいたします。

ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ご紹介をお願いします♪



# 職員投稿

先月、上野動物園に行ってきました。

動物園は久しぶりだったので思っていた以上に楽しい、見たかった動物も写真に収める事が出来ました。

一番見たかったのは「ハシビロコウ」という鳥です。



ハシビロコウが動かない理由は、好物の魚が空気を吸いに水面上上がってきたときに捕らえるため。ジーンと待ち伏せする癖がついているそうです。

確かにまったく動かないのでそこだけ確認して他の動物を観に行きました(笑)

あとコウモリが飛び回っている姿がとても可愛らしくて写真を撮りたかったのですが、暗くて写真に写りませんでした(笑)

ヘルパー部署 松本

## 子ども支援部署 五十嵐さん



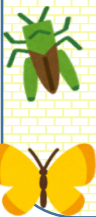
いろいろな思い出があるなと振り返っていたら、強く覚えているのは、サッカーや卓球をクラブ活動でやっていたなというところでした。今では全然動けませんが、スポーツ大好き少年でした。そしてスポーツも好きでしたが、飼育係りをやっていたことも思い出しました。ウサギやチャボ等の世話をするのが楽しかったです。なあと懐かしく思っています。自分が今も動物が大好きなことは、飼育係りが始まりだったのかもしれませんが。今、我が家には犬が一匹おります。動物好きな方はぜひ、いろいろと教えて下さるとうれしいです！



今回は、小学生時代の思い出を職員3名に振り返ってもらいお話を聞きました！みなさんも素敵な思い出がありますか？時々振り返ってみるのも楽しいかもしれませんね！



虫捕りです。春はモンシロチョウ、初夏はアゲハチョウ、オタマジャクシ・蛍、夏はカフトムシ・クワガタ・オニヤンマ、秋はコオロギ・赤トンボ・バッタ、冬は虫がいないので野良犬を追いかけていました。自分で採った虫を自由研究で標本にしたのは良い思い出となっています。



## グループホーム部署 三宅さん

暑い日が続いた8月から気付けばもうすっかり涼しくなってきましたね。今から25年前にJリーグが始まり、当時小学校4年生だった自分は友達に誘われてサッカーを始めました。学校が終わると、宿題をせずにすぐサッカーボールと300円を持って小学校の校庭でみんなと日が落ちるまで夢中でボールを追いかけました。

日が暮れると、学校近くの駄菓子屋に寄り、のっぺらぼうやガリガリ君、うまい棒などを食べ、「明日もやろうぜ〜」と次の約束をして家に帰るのが日課でした。

サービス中、当時の駄菓子屋で売っていたお菓子をスーパーで見つけると、(昔みんな食べたな〜)と思いきいます。

ああ…あの頃の純粋な自分は今、どこにいったらよかったのでしょうか…(笑)

お題でトークでこんなことを知りたいというものがあればいつでも募集中です☆



ヘルパー部署 吉野さん

～サービスセンターぱる 20周年 特集PART3～

ぱるのいろいろな名前の由来を  
知ろう！

サービスセンターぱるには、放課後等デイサービスの名前がありますが、いったいどんな意味が込められているのでしょうか？  
今回の特集part3ではそれらの名前の由来をご紹介します

『ぱる』の由来は？

ぱるは1998年、現在のぱるの近くにある湘南あおぞら3階に開所することとなり、事業所名の決定にあたって職員や親の会から公募を行いました。その公募の中から当時の藤沢育成会親の会の方達が『ぱる』を選定しました。『ぱる』は英語で『仲間・仲良し・友達』といった意味があります。開所から20年経ち、現在は部署が増えて藤沢市内で広く活動をしています。多くのご利用者やご家族、職員や地域の方達との関わりにも『ぱる』を感じられるのではないのでしょうか (\*^ ^\*)?

放課後等デイサービス  
『星の村』の由来は？

サービスセンターぱる初の小学生を対象にした児童デイサービス(当時の事業名)です。藤沢育成会の歴史は"星の村作業所"から始まりました。20数年後、作業所が移転して空いていたスペースで開所したので、"星の村作業所"に敬意を表して"星の村"と名付けられました。

放課後等デイサービス  
『カラフル』の由来は？

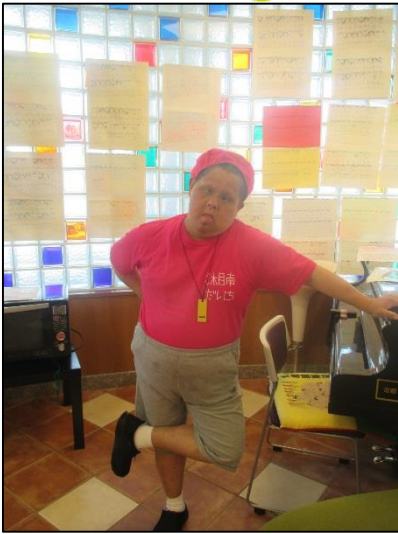
いろんな色があるように、いろいろな個性を持っている人がいて、それぞれの個性を大切にできるようにという想いを込めて名前が付けられました。

放課後等デイサービス  
『プリズム』の由来は？

プリズムというのは、光を分散・屈折させるためのガラスや水晶などの透明な媒体でできた多面体のことをいいます。プリズムを介する事で、いろいろな色に輝くといふ、一人の人のいろいろな見え方を大事にしたいという想いをこめて名前が付けられました。プリズムのコミュニケーションに特化したクラスでは、2014年度の子ども達が"オレンジ"という名前をつけて呼んでいたこともあります。

橋爪裕二さんの絵画展

湘南だいいちで開催しました♪



《サービスセンターぱる》

〒251-0013 TEL:0466-28-0909  
藤沢市小塚592 FAX:0466-28-0959

【バスをご利用の場合】

<行きかた1>  
藤沢駅北口より11番乗り場『大船駅行き』または『四季の杜行き』  
『小塚』停留所から徒歩2分になります。

<行きかた2>  
藤沢駅南口小田急百貨店前8番乗り場『渡内中央行き』もしくは『湘南鎌倉総合病院行き』(教養センター行きは×)に乗り、『村岡東1丁目』停留所から徒歩3分になります。

【徒歩で来所される場合】  
藤沢駅北口より徒歩18分

